

2021年8月26日

千葉県南房総市における IoTを用いたイノシシ捕獲通知システム実証実験の実施について

千葉県南房総市
KDDIエンジニアリング株式会社

KDDIエンジニアリング株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：佐藤 進）は、KDDI株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長：高橋 誠）、エナジーワイヤレス株式会社（東京都町田市、代表取締役社長：小泉 伸二）と共同で、千葉県南房総市で増大するイノシシ被害への対策として、IoTを用いたイノシシ捕獲通知システムの実証実験を2021年9月6日に開始いたします。

背景・目的

南房総市では、近年イノシシによる農作物被害が広範な地域で発生しており、2020年度の被害金額は1,400万円を超えるなど大きな問題となっています。

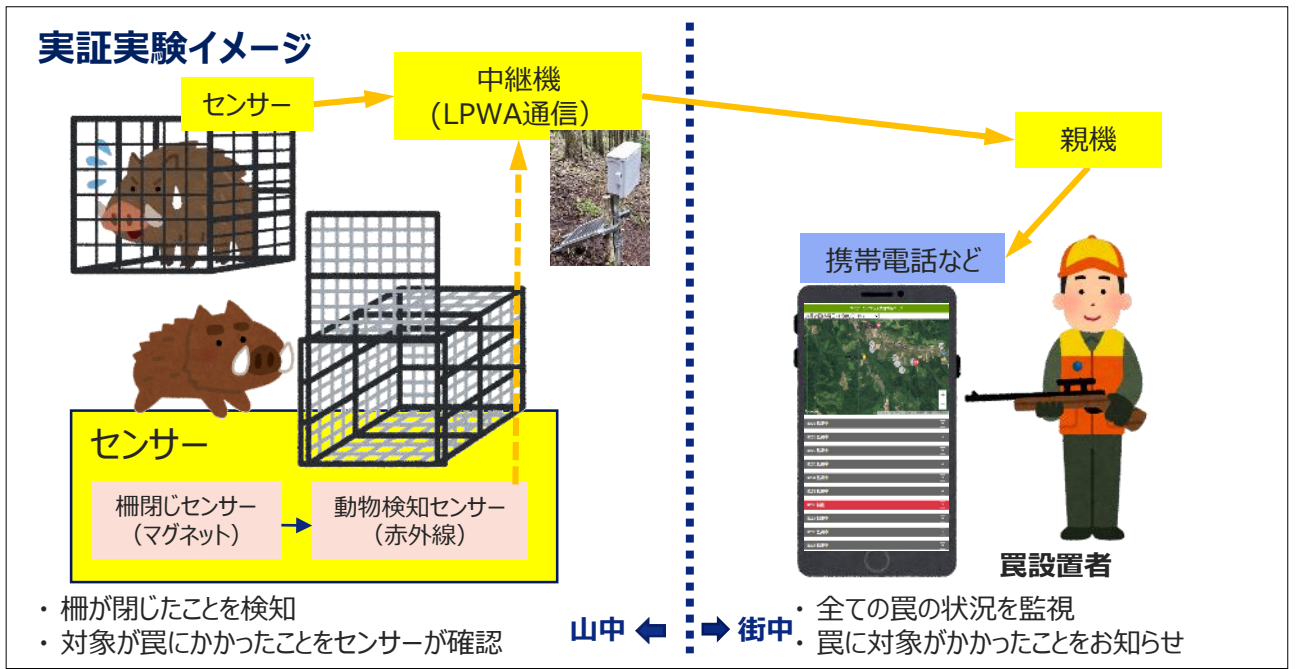
その被害軽減を図るため、市内には約1,000基のイノシシ捕獲ワナが設置されていますが、現在その見まわり作業の負担が大きな課題となっています。この作業の効率化を図るため、このたびIoTシステムを用いた実証実験を行います。本システムの導入により見まわり労力の大幅な軽減が期待できます。

実証実験の概要

今回の実証実験では、エナジーワイヤレス社が提供するイノシシ捕獲センサー・赤外線センサーを複数箇所の捕獲ワナに使用し、対象が捕獲されるとリアルタイムに罫設置者へ捕獲通知を届けるシステムを構築します。

本システムには低消費電力で長距離通信ができる無線通信技術を用いており、携帯電話のエリア外となるような山間部でも捕獲状態監視が可能となっています。

なお、今回の実験では複雑な地形下での通信環境の分析も行う予定としています。



今後の展開

南房総市では、有害鳥獣による被害を軽減するため、様々な施策を導入し、人的被害の防止、農作物被害の軽減に力を入れています。

KDDIエンジニアリング株式会社は実証実験を通して、電波シミュレーション技術の活用による最適な無線ネットワーク構築手法の確認を行うとともに、他システムとの連携の可能性を模索します。

また、さまざまな社会課題に対してICTを用いたソリューションを提供し、持続可能な街づくりに貢献して参ります。

この件に関するお問い合わせ
 千葉県南房総市農林水産部農林水産課
 E-mail norin@city.minamiboso.lg.jp
 KDDIエンジニアリング株式会社 新規事業推進部
 E-mail new-biz@k-eng.kddi.com